

## モラトリアムの実施はないと思うが、それほどの大不況です。

昨年のリーマンブラザーズの倒産時、当初単なる金融不況だと自民党の与謝野大臣は『日本の経済的打撃は小さい』と言っていました。世界中は金融不況から、本当の不況に突っ込もうとしています。先日のIMFの昨年度発表の2009年度の世界経済は2.5%の成長から0.5%の成長に下方修正され、日本もマイナス0.5%からマイナス2.5%の大幅な下降と予想されています。

定額給付金が実施されようとしています。この政策が正しいか、間違っているかの議論はここではしません。この政策以外の事で、あえて言うなら今の日本国の本当の実力がどれ位本物であるかを、世界的に見られているのではないかと思います。経済界も、労働者も、官僚も、政治家も一日本人では有りませんか。経済が全てでは有りませんが、お金は経済の血液です。その血液の循環が滞れば奈落の底に陥ります。陥らないように知恵を働かし具体的な行動する事が望まれているのではと思います。

下の写真は世界恐慌当時のアメリカの写真です。アメリカ発の恐慌が世界中に広がり日本を含めた先進国は多大な影響を受け、そして第二次世界大戦に突入したのです。現代社会は、そういう事の無い世の中だと思



ますが、しかし凄く不安になる事は事実だと思います。

現在と当時を比較して何が違うかと思うと、確かに一つだけ違う物が有ります。

それは中央銀行の存在です。しかしその中央銀行が有っても、何かしかの心配が付き纏うと考えるのは悲観過ぎた見方でしょうか。

日本国内の行政の遅さを凄く私は危惧します。

ところで**モラトリアム**という言葉をご存知ですか。この言葉は『債務者の破綻が経済界に大打撃を与える事が予想される非常緊急の場合、法令を以って特に一定期間、債務の履行を延期する措置・広辞苑より参照』世界恐慌が起こった当時と関東大震災が起こった当時実施されたと材木屋の大先輩から聞きました。

教えて頂いた材木屋の大先輩も昭和七年生まれで当時の事は知りません。しかし仰っていたのは『当時頂いていた手形の大多数が不渡りになったと聞かされています。』それでも乗り切ってきたから今の自分達が有るのですよ。だから若い者達はもっと真剣に物事の本質を見極め、如何に行動すべきか考えなさいとも仰っていました。

モラトリアムの政策が現状の世界的な不況において実施されるべき正しい政策か、否かは私には解かりません。

しかしこのような事が現実にも日本国内でも過去に実施された事を、知っている人は学者を除いた大多数の方は知らないと思います。

そこまで悪い経済状態に有りながら、保身に走っている政治家の方々の動向をテレビ等で見ていると本当に腹が立って仕方が有りません。

政治の貧困は我々国民の責任でもあります。責任を全う出来る政治家を是非選びたいと思います。衆議院議員だけではなく、市議員、府議員もそれなりの責任を全うしてもらえ体制を作っただけの事を望んでいます。

## ピンキリのヒノキ材はどれも最高の材です。

ヒノキは一般に高級材と言うイメージが有りますが、ヒノキほど価格がばらばらな材は他に無いです。例えば原木で言えば上級品の天然ヒノキ原木は高い物であれば立方当たり200万円を超える材も有ります。しかし立方当たり2万円以下の原木も流通しています。

一般建築に使われる構造材(柱・土台)に使われるヒノキ原木は立方当たり2万円～3万円位です。しかし大きなお寺の化粧材に使われる長くて、巾も広く、厚みも厚い用途なら立方当たり200万以上する原木は必要です。

### 凄く大きな値段の開き(100倍～200倍の値段の差)の有るのがヒノキ材の特徴なのです。

ヒノキと言う名前を聞いただけで値段が高いと言うイメージを消費者に与えているのが現実だと思いますが、値段の高い原木の流通している量は全体の1%も無いのです。

その単価の開きの大きいヒノキには他の材質に無い特徴があります。それは強さです。安いヒノキの管柱とホワイトウツドの管柱を比較すると単純な、曲げの強さだけなら後者の方が強いですが、シロアリにどちらが強いと聞かればヒノキのほうが圧倒的に強いし、フードマイレージでは有りませんが、ウッドマイレージ(産地から消費地への距離感)で比較すると国産の安いヒノキに到底ホワイトウツドは及びません。又現在の経済環境では住宅の売れ行きは悪いです。しかし悪ければ生産調整は国産材であれば、直ぐに実行できます。しかし外国産材は簡単に生産調整を行なえません。

以上の様な最高の性能を持ったヒノキを多く使わない日本の住まい作りは全体としてはでたらめだと私は言いたいと思います。



人工林の檜

**普及品を生む整備された檜の立ち木**



神坂大檜(岐阜県中津川市)

**超高級品を生む天然檜の立ち木**

注文住宅を手がける建築士さんの住まい作りはヒノキを多用されて素晴らしいと思いますが、それでも建売り住宅等の分譲住宅(設計は建築士さんが行なっています。)が圧倒的なシェアも占めている現在の日本の建築業界で影響力を持っていらっしゃるのも建築士さんだと思いますので、材木業者及び工務店がホワイトウツドの方が使いやすいと言っても、NOと言えだけの知識と経験をお持ちだと思うのですが、私の考え方は間違っているのでしょうか。(アンケート1)



# 私は思います日本の住まい作りは間違いだらけでは

住宅って一体何なのか、もう一度原点に立ち返って考える必要が有ると思います。と言うのは家とは従来は購入するものではなく、作り上げるものでした。しかし現代社会では圧倒的に購入する方が大半以上だろうと思います。又住宅の設備器具にしても不必要に贅沢な物が余りに多すぎるのではと思います。

私は少し前、旅行に行く機会が有りました。宿泊したホテルはリッツカールトンです。その内装の一部を見て下さい。シャワー設備なのですが、お湯と水の調整が非常にやりにくい設計になっています。(写真 1)

洗面所の蛇口もどちらがお湯でどちらが水なのか非常に解かり辛い設計になっているのです。(写真 2)全体のスタイルはゴージャスです。日本製と比較すると機能は圧倒的に日本製が優れているように見えます。【規格の違いの話をするとうまく解かりにくくなるので、割愛します。】

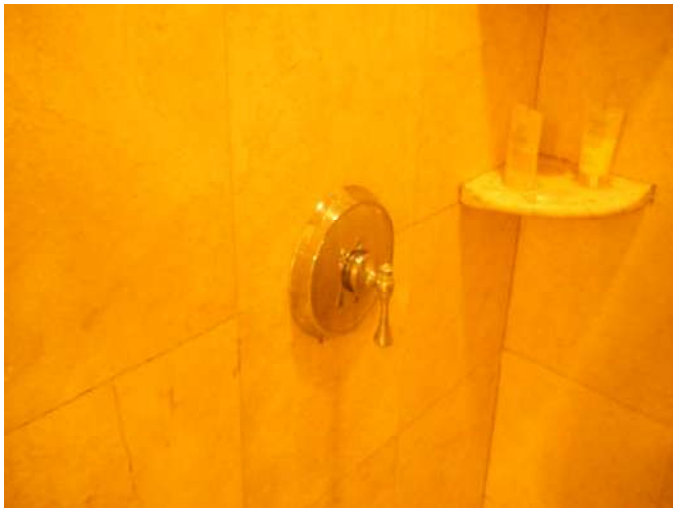


写真 1



写真 2

ホテルに宿泊して考えました。日本の住まい作りの何処かに間違いがあるのかを真剣に考えました。思いついたのを以下に簡単に書きます。

私が思う間違いの少ない住まい作りの条件は、以下の様に思います。

- 1、年間を通じて使わない常設の設備器具の少ない住まい。
- 2、用途に忠実な設計の住まい。
- 3、お掃除がしやすい設計の住まい。
- 4、修理がしやすい設計の住まい。
- 5、リフォームがしやすい設計の住まい。
- 6、安全な設計の住まい。
- 7、不可抗力の問題が生じたとき、最低限命は守られる設計の住まい。
- 8、長持ちする設計の住まい。

まだまだ多くあると思いますが、私は一施主であって建築士ではないので解かりませんが上の八項目は最低クリアした住まい作りはして是非、お施主様に提案して頂きたいと思います。

ところで差別化と言う言葉が有りますが、以下の住まいの販売促進に使われる言葉は本当に差別化ですか。

**オール電化、住宅保証、シックハウス対策、バリアフリー、天然素材、耐火住宅**まだまだ有ると思いますがこれらの設備機器等は決して差別化ではないと思います。

先に取り上げたホテルリッツカールトンの写真 1 及び写真 2 の設備機器の**考え方**こそ本当の差別化だと思うのですが、皆様の考え方を是非聞かしていただきたいと思います。(別紙アンケート 2)

写真 1 の私が思う設計理念はただ単にシャワーのみの性能が凄く大事。それ以外の必要な価値はゴージャスな雰囲気のみ。写真 2 の私が思う設計理念も 1 とよく似た考え方で単に使いやすさだと思うのです。

私が思う本当の差別化とは単純な設計理念の物を上手く使いこなす事であって複雑な配管工事の必要な設備器具では無いと思います。

## 材木屋の独り言その 1

材木屋の仕事って本当に世間様にお役に立っているのでしょうか。消費者の皆様が住まい作りをするにしても木で遊びをするにしても、ハウスメーカーとかホームセンター等で販売している物で十二分とは言いませんが、何とか間に合っているのを見ると材木屋の使命はもう既に終末期に入って世間では必要の無い業種に陥っているように思えるのです。

私は生れた時から、今まで木の中の暮らしと申しましょうか、木に囲まれて生活してきました。木の良さと欠点は知っているつもりですが、いまひとつ説明不足の感じがしているのです。それが脱力感と申しましょうか、何か気が抜けているように思えてならないのです。

木は乾燥していても動きます、狂うのです。それが木なのです。木の良さととは狂っても、そこに良さが有るのです。しかし狂ったら『無垢の建具(ドア)が狂ったら戸締りが出来なくて、困らないかと聞かれたらそれは困るに決まっているのです。』問題が生じます。昨今の物騒な現代社会で何が起こるか解からない状況なら鉄で出来たドアの方が安全だし、狂いも少ないから優れているように思えるのです。

しかし材木の良さは鉄には無いのです。それは多分人間と同じで、同じ物が二つと無いことではないかと思えるのです。人間は少しでも違う物を持ちたがる本能と言う物を持っています。その本能に満足感を与えられるのは、木材以外には無いのでは無かるうかと思うのです。他の素材なら多分飽きてくると思うのです。

ヨーロッパの人たちは食べる時金属で出来たフォーク、ナイフを使います。しかし食事する部屋は木材を多く使っています。日本人は箸で食物を食べます。箸の多くは木材です。しかし食事する部屋は木材を多く使っていません。どちらが幸せか言っているのでは無く、人間は木材に何らかの形で触れなければ生きていけない動物である事は間違っていないと思います。それ位大事なのが木材なのだと思います。

## 材木屋の独り言その 2

素人の方たちが木材を買いに来ます。その時端材が良いですと言われるのですが、端材でも良質の端材とそうでない物が有ります。それはプロの材木屋でしか解かりません。

木に携わっているプロの木工所の方々は、木を見抜いて使っています。品質が少し落ちる材も使い方を熟知しています。しかし木材の素人の方は木材の性質を知りません。

そこで何時も申し上げているのは『技術の無い方は高品質の木材の価値にすぎりなさい』素人ほど良質材を使って下さい。そうすれば何とか思っている物を作れますよ。そして慣れてきたら少しずつ材質を変えその作りたい物と、使われる木材がマッチするような作品が出来上がるのです。

例えばナラの材で小物の家具を作りたいときは、直ぐナラから始めずにタモの方が素人には使いやすいためそれから初めて下さい。そしてタモと言う材質に触れ合ってからナラの木に挑戦したって遅く有りません。と私は言うのですが、こう言う話は素人の人が読む家具作りの本には掲載されていません。

こう言う話は実は当たり前の事なのです。一流の板前さんになるにしても、下働きの年数は1~2年では無いはずで、もう少し掛かると思います。そして一流の板前さんは、私の嫁と同じ食材でも違う味の料理を作り上げます。一流だから繊細な食材を使って最高級の料理が出来上がるのです。

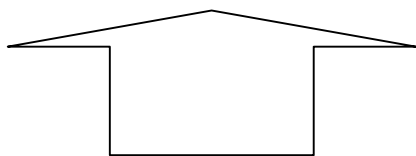
木材も料理も一緒です。違うのは、料理は失敗しても学習チャンスが何回も有ります。しかし住まい作りは一般の方は普通一生に一度だと思えます。だから失敗出来ません。

一生に一度の住まい作りの為に木と携わる小さな木工作品を作っただけなのは、凄く良い経験に結びつくと思えます。その経験が良い住まい作りの知識になると思えます。

服部商店では、良質の端材を用意しています。1,000 円も有れば楽しんで貰える材料を用意しております。一部はホームページ (<http://www.hattoriwood.jp/>) 無垢木材の端材として掲載しております。

**服部新聞は木材の情報等を主に掲載していましたが、服部商店の取り扱っている商品を是非設計に取り入れて頂きたいと思い、別紙チラシを入れています。御引き合いを頂けます様宜しく御願致します。**

FAX 072-422-8577



## アンケート

1、ヒノキは一般に高級材だと思っていた。

はい

いいえ

2、設計にはっきりとした差別化をしている。

はい

いいえ

3、はいとお答えした方に具体的内容を簡単に書いて下さい。

御社名	
ご担当者名	
ご住所	
お電話番号	

# 服部商店の商品を設計に使って下さい・テーブル・カウンター



タモ・カウンター(二枚はぎ)



タモ・テーブル(二枚はぎ)



ウォールナット・カウンター(縦継ぎ・横はぎ)



くるみ・テーブル(L4500ミリ W1500ミリ)



服部商店展示場(1 F)



服部商店展示場(2 F)

- \*世の中で一つしかない物を提供しています。
- \*服部商店は木材の目引き屋です。ご来店頂いて成約して頂いたお客様に限り 3%オフします。
- \*カウンター材・テーブル材・看板等に使っていただける豊富な在庫を持っています。
- \*凄く見やすい展示場を作っています。1 Fと2 Fに分けて展示しております。
- \*展示場の商品は全て税込み表示にて一枚ずつ値段を表示しています。
- \*一部商品はホームページに載っています。(広葉樹の小売り) <http://www.hattoriwood.jp/>
- \*広葉樹【タモ・ナラ・セン・ニレ・カツラ等】巾広材・天然乾燥三年以上にて販売しています。
- \*吉兆にも納めた実績有り品質は折り紙付です。
- \*料理屋さんのマナイタ・幅広く・厚みも厚い(仕上げ)にて販売しています。(スプルーース)



## 服部商店フルオーダー・超高級オリジナルフローリング

(SNFシリーズ) を設計に入れて下さい。



### ハードメープル材・SNFフローリング

### アルダー材・SNFフローリング

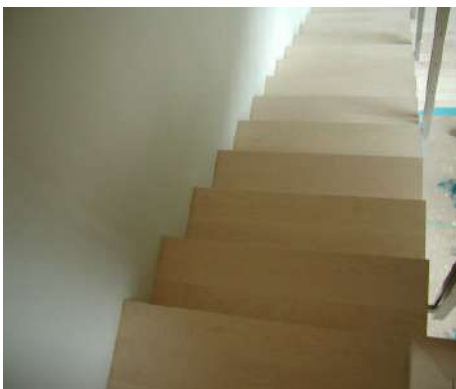
- \* アメリカ広葉樹直輸入の原板よりお客様に合わせてフルオーダーにて製作します。
- \* 森林認証材のみを使った環境に優しい注文住宅用超高級フローリングです。
- \* 世界標準の18ミリ若しくは20ミリ厚設計の重厚フローリングです。
- \* ウォールナット・ホワイトアッシュ・レッドオーク・アルダー・ブラックチェリー・ハードメープル・PCメープルの七種類より選択出来ます。各部屋の用途に合わせた樹種を選択も出来ます。
- \* SNFフローリングの詳細はホームページ <http://www.hattoriwood.jp/>に掲載しています。

服部商店の造作材を設計に是非入れて下さい。



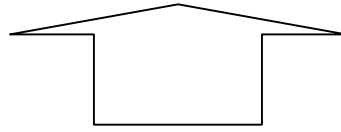
- \* 上記写真は大阪の幼稚園青い鳥学園の納材現場の写真です。造作材は全てスプルスです。
- \* 価格は服部商店発立方当たり@380,000~@480,000です。
- \* タモ・ナラの造作材も承ります。(タモ@450,000~@600,000/M3・ナラ@550,000~@800,000/M3です。)
- \* 他社との造作材の違いは製材している原木の質が違います。狂いにくい大径原木から製材しています。

服部商店の階段部材を設計に是非入れて下さい。



- \* 左記写真はハードメープル材の階段板です。
- \* 床とコーディネート出来ます。
- \* ブラックチェリー・ナラ・ホワイトアッシュ・ハードメープル・ブラックウォールナットの五種類から選択出来ます。
- \* フルオーダーだから出来るインフィル(既製品では満足感が乏しいお客さまにあった商品です。)
- \* 階段踏み板 925X275X32 ウォールナットで11,000円/枚(税別より)

FAX 072-422-8577



## アンケート

1、 具体的案件が有ります。

はい

いいえ

2、 はいのお答えの方に見積もりを御願ひしても良い

はい

いいえ

3、 はいとお答えした方に具体的内容を簡単に書いて下さい。

御社名	
ご担当者名	
ご住所	
お電話番号	